

令和4年度 神戸市政策会議 概要

開催日時	<p>令和4年9月6日（火）10時15分～10時55分</p> <p>令和4年9月14日（水）13時30分～14時00分</p> <p>令和4年12月26日（月）9時00分～10時20分</p> <p>令和5年1月5日（木）14時30分～14時45分</p>
出席者	<p>市長、副市長、市長室長、企画調整局長、企画調整局副局長、企画調整局政策課長、行財政局長、行財政局財務課長、福祉局副局長、こども家庭局長、こども家庭局担当局長、こども家庭局副局長、こども企画課長※1、こども家庭局担当課長※2</p> <p>※1…12/26のみ ※2…1/5のみ</p>
議 題	こども家庭局関連施策
提案概要	<p>令和5年度においても、誰もが安心して子どもを産み育てられる街の実現を目指し、妊娠・出産期からの切れ目ない支援を充実・提供する。</p> <p>《妊娠・出産・子育て期の支援》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども医療費助成制度の対象拡大 ・出産にかかる経済的負担の軽減 <p>《仕事と子育ての両立支援》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育ニーズに対応した受け入れ枠の確保等（待機児童ゼロの維持・保育施設の老朽対策に関する補助の拡充） ・保育士等の負担軽減・効率化（補助申請手続き等にかかるクラウドサービスの導入） ・学童保育の充実（小学校を活用した夏休みの居場所づくり、民設学童に対する助成金の拡充） <p>《特に支援が必要な子どもたち・家庭への支援》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童自立支援施設（若葉学園）の改修 ・発達相談支援体制の充実（発達相談の振分け機能を有する専門チームの新設） <p>《全ての子どもの未来を応援》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNS等を活用したわかりやすい支援情報の提供 ・子育て世帯への食を通じたつながり支援（新たにプラットフォームを設置） ・こどもの居場所づくり事業の全市展開 ・学習支援事業の拡充（学びへつなぐ地域型学習支援事業、生活困窮者学習支援事業、ICTを活用した生活困窮者学習支援事業）

<p>会議結果 (主な意見 等を含む)</p>	<p>全体の方向性については了。</p> <ul style="list-style-type: none">• 出産育児一時金については、国の取り組みに先駆けて、R4 年度に実施• ニーズや根拠データに基づき、夏休みの居場所づくりの実施箇所を検討する必要がある。• 民設学童保育では、付加サービスでの追加料金が徴収できるため、利用者負担が適切に軽減される制度設計が求められる。• 発達相談の専門チームで得られた知見を各区に展開することにより、西部エリアだけでなく、全市で待機期間の短縮に取り組んでいくべき。• SNS を活用した情報のプッシュ型配信等により、既存の広報ツールにおいてうまく支援情報等を得ることができない方への必要な支援につなげていく。
---------------------------------	--